



マルチレール式端子台は、UL、CSA、TÜV認証のグローバル対応品です（一部除く）。35mm幅のIECレールをはじめ、4種類のレールが使用できます。必要な容量を、必要な極数で組み立てられますので、経済的な選定ができます。ターミナルユニットのはめ合いが適度な強さになっていますので、必要な極数をはめ合わせて、一度にレールへ取り付けすることができます。なお、小容量フレーム（TX20, TXU20まで）はユニット間への追加取り付けや取り外しが容易に行えます（C-147ページ参照）。レールに組み込んだ組立完成品での提供も可能です（C-333ページ参照）。RoHS指令に対応しています。

## ■マルチレール式の製品ラインナップ

品名	概要	定格絶縁電圧	定格 <sup>注1</sup>		端子ねじ <sup>注2</sup>		タイプ名	1極あたりの概略質量	掲載ページ	
			1次側	2次側	1次側	2次側				
標準形	<ul style="list-style-type: none"> <li>セルフアップ構造の使いやすい標準的な端子台です。幅広い容量ときめ細かいフレームをラインナップしています。</li> <li>UL、CSA規格認証品です。また、EN/IEC規格準拠品としてTÜVの認証を受けたCEマーキング対応品です（一部除く）。50Aフレームまでは、ULフィールドワイヤリング認証品です。</li> </ul>	800V	1.25mm <sup>2</sup> [15A]		M3×6 ⊕セルフアップ		TX 7	6g	C-150	
			2mm <sup>2</sup> [20A]		M3×8 ⊕セルフアップ		TX 10 SM3	6.5g	C-151	
					M3.5×8 ⊕セルフアップ		TX 10 S	6.5g	C-152	
					M3.5×8 ⊕セルフアップ		TX 10	8g	C-153	
			5.5mm <sup>2</sup> [40A]		M4×10 ⊕セルフアップ		TX 20	11g	C-154	
			8mm <sup>2</sup> [50A]		M5×12 ⊕セルフアップ		TX 30	22g	C-155	
			14mm <sup>2</sup> [80A]		M5×12 ⊕セルフアップ		TX 50	25g	C-156	
			22mm <sup>2</sup> [90A]		M6×12 ⊕丸座金付		TX 60	37g	C-157	
		1000V	38mm <sup>2</sup> [130A]		M8×14 ⊕六角ボルト		TX 100	83g	C-158	
			60mm <sup>2</sup> [175A]		M8×16 ⊕六角ボルト		TX 150	96g	C-159	
			100mm <sup>2</sup> [240A]		M10×20 ⊕六角ボルト		TX 200	175g	C-160	
			150mm <sup>2</sup> [310A]		M10×20 ⊕六角ボルト		TX 300	215g	C-161	
			200mm <sup>2</sup> [400A]		M12×25 六角ボルト		TX 400	382g	C-162	
			150mm <sup>2</sup> ×2 [500A]							
			325mm <sup>2</sup> [600A]		M16×40 スタッド		TX 600N	650g	C-163	
			325mm <sup>2</sup> [600A]		M16×46 スタッド(ガイド付)		TX 800N	820g	C-164	
ジャンプアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャンプアップ構造の端子台です。仮止め可能なタッチロック機能と、ねじを緩めるとねじが上がって保持されるジャンプアップ機能を兼ね備えていますので、配線作業を効率的に行いたい場合に最適です。</li> <li>UL、CSA規格認証品です。また、EN/IEC規格準拠品としてTÜVの認証を受けたCEマーキング対応品です。50Aフレームまでは、ULフィールドワイヤリング認証品です。</li> </ul>	800V	1.25mm <sup>2</sup> [15A]		M3×8 ⊕ジャンプアップ		TXU 7	7.5g	C-166	
			2mm <sup>2</sup> [20A]		M3×8 ⊕ジャンプアップ		TXU 10 SM3	8g	C-167	
					M3.5×8 ⊕ジャンプアップ		TXU 10 S	8g	C-168	
					M3.5×8 ⊕ジャンプアップ		TXU 10	9g	C-169	
			5.5mm <sup>2</sup> [40A]		M4×8.5 ⊕ジャンプアップ		TXU 20	13g	C-170	
			8mm <sup>2</sup> [50A]		M5×10 ⊕ジャンプアップ		TXU 30	25g	C-171	
		1000V	14mm <sup>2</sup> [80A]		M5×12 ⊕ジャンプアップ		TXU 50	28g	C-172	
			22mm <sup>2</sup> [90A]		M6×12 ⊕ジャンプアップ		TXU 60	37g	C-173	
			38mm <sup>2</sup> [130A]		M8×15 ⊕六角ボルトジャンプアップ		TXU 100	104g	C-174	
スタッド形	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッド構造の端子台です。スタッドに圧着端子を引っ掛けておくことができますので、太い電線の接続も容易です。</li> </ul>	1000V	60mm <sup>2</sup> [130A]		M8×25 スタッド(ガイド付)		TXW 100 R	117g	C-175	
			60mm <sup>2</sup> [175A]		M8×20 スタッド		TXW 150	115g	C-176	
			100mm <sup>2</sup> [240A]		M10×30 スタッド(ガイド付)		TXW 200 R	197g	C-177	
			200mm <sup>2</sup> [400A]		M12×35 スタッド		TXW 400	370g	C-178	
スタッド分岐形	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大で8回路の分岐が取れる分岐形端子台も用意しています。</li> <li>1次側のボルト先端部には、ガイドを設けていますので、ナットの付け外しが容易に行えます。</li> <li>必要極数をシャフトで組み込んだ組立も用意しています。C-267ページを参照してください。</li> </ul>	1000V	60mm <sup>2</sup> [130A]	22mm <sup>2</sup> [90A]	M8×1本 スタッド(ガイド付)	M6×1本 M5×2本	TXW 100 DR	142g	C-179	
		800V	60mm <sup>2</sup> [130A]	8mm <sup>2</sup> [50A] X2 合計:130A以下	M8×1本 スタッド(ガイド付)	M4×4本	TXW 100 DFR	125g	C-180	
		1000V	100mm <sup>2</sup> [240A]	38mm <sup>2</sup> [130A]	M10×1本 スタッド(ガイド付)	M8×1本 M5×2本	TXW 200 DR	236g	C-181	
		800V	100mm <sup>2</sup> [240A]	8mm <sup>2</sup> [50A] X2 合計:240A以下	M10×1本 スタッド(ガイド付)	M5×4本	TXW 200 DFR	220g	C-182	

注 1. 定格はJIS規格に準拠して使用する場合の推奨値を示します。  
 注 2. 端子ねじ欄の記号で、⊕はプラスマイナスねじ、⊕はプラスねじを示します。

## ■仕様

使用周囲温度	-25~+55℃ (ただし、氷結または結露しないこと)
相対湿度	45~85%
温度上昇	導電金具の温度上昇値45℃以下
絶縁抵抗	各充電部相互間および各充電部と取り付け金属板の間 100MΩ以上
商用周波耐電圧	2500V 1分間
インパルス耐電圧	6000V (TX7~TX10, TXU7~TXU10) <sup>注3</sup> 8000V (TX20~TX60, TXU20~TXU60) <sup>注4</sup> 12000V (TX100~TX1000N, TXU100, TXW)
準拠規格	JIS C8201-7-1、NECA C2811 (JIS C2811) UL1059 (一部除く)、EN/IEC60947-7-1

注1 2010年5月より、JIS C2811はJIS C8201-7-1に移行されました。  
 注2 NECA C2811は、JIS C2811の内容に準じた規格です。  
 注3 圧着端子カシメ部に絶縁処理をした場合は、インパルス耐電圧は8000Vになります。  
 注4 TX60, TXU60は、圧着端子カシメ部に絶縁処理をした場合、インパルス耐電圧は12000Vになります。